

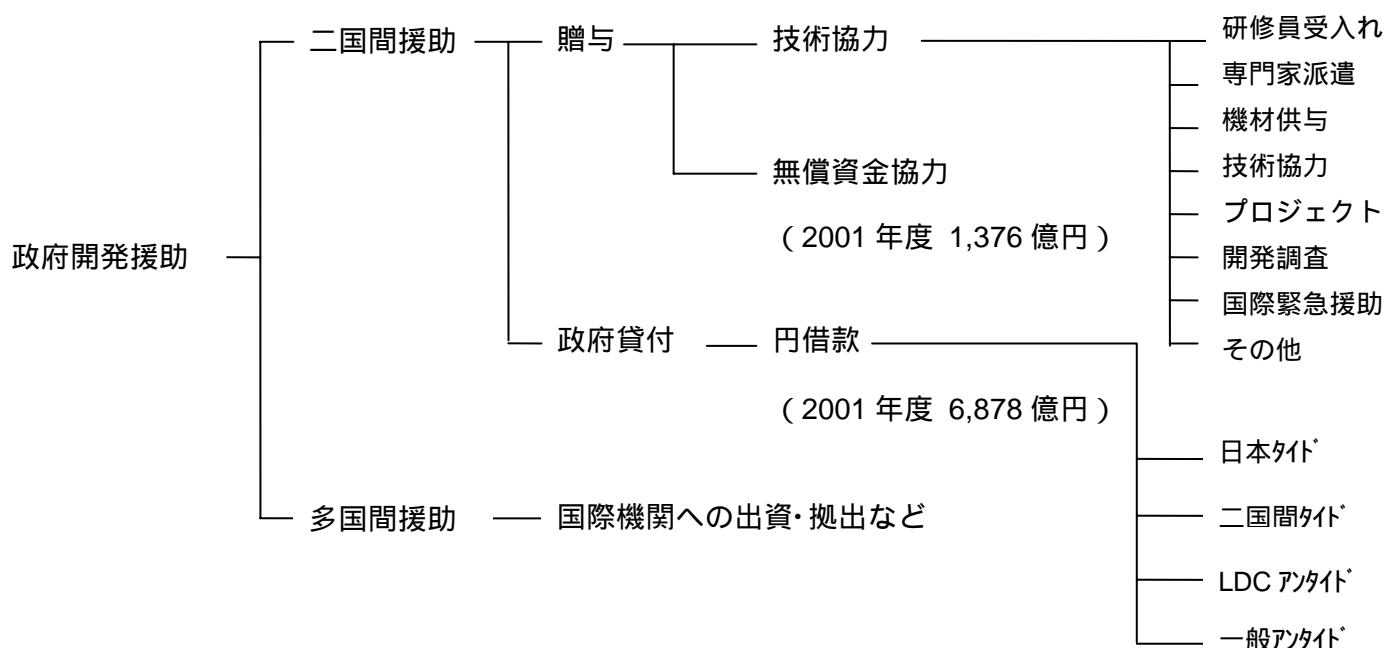
国土交通省 潮崎車両工業企画室長の講話内容

(2006年4月27日 JREA 第74回外国鉄道技術研究会講話会より)

1. 演 題 「我が国鉄道システムの国際展開」
～その夢と現実、これからの展望～
2. プロローグ 「文明の衝突」米政治学者 サムエル・ハンチントン
世界の文明：西欧，中華，東方正教会，イスラム，日本，仏教など
日本のポジション：孤高の（孤立ではない）大国
注）詳細は JREA 2006 年 2 月号「わが国鉄道界の海外戦略を考える」
参照

3. ODA (Official Development Assistance, 政府開発援助)

3.1 ODA の形態分類



3.2 ODA の目的 (鉄道分野)

(1) 国際協力の観点

アジア地域の経済発展に伴う
交通問題・環境問題・エネルギー問題



持続的な発展を目指す
アジア諸国にとって喫緊の課題

(2) 産業競争力の観点

人口減少局面
国内市場の停滞



鉄道関連産業の競争力の維持・
強化がわが国にとっての
喫緊の課題

4. トータル鉄道システムに係る戦略的技術協力支援
 - (1) KISS - RAIL (Keys to Implement Successfully Sustainable urban Railways) :
都市鉄道の整備・運営に関するノウハウ集
 - (2) STRASYA (STandard urban RAilway SYstem for Asia) :
アジア諸国向けの都市鉄道システム

5. 最近 10 年間ににおける鉄道分野の ODA (円借款) の協力実績
 - (1) インド デリー高速輸送システム建設計画
 - (2) インドネシア ジャワ南線複線化事業。ジャワ幹線鉄道電化・複々線化事業他
 - (3) ウズベキスタン 鉄道旅客輸送力増強計画
 - (4) カザフスタン 鉄道輸送力増強計画
 - (5) タイ バンコック地下鉄建設事業、国鉄軌道改良事業
 - (6) 中国 重慶モルル建設事業計画、武漢都市鉄道建設事業計画他
 - (7) チュニジア 首都圏通勤線電化計画
 - (8) トルクメニスタン 鉄道輸送力近代化計画
 - (9) トルコ ボスポラス海峡横断地下鉄整備計画
 - (10) パキスタン 機関車整備計画、ラホール高架鉄道建設計画
 - (11) フィリピン LRT 1 号線増強計画、マニラ大都市圏交通混雑緩和計画他
 - (12) ブルガリア ソフィア地下鉄拡張計画
 - (13) ベトナム 南北鉄道橋梁安全性向上事業他
 - (14) 南アフリカ 都市通勤鉄道近代化計画

6. 現在、力を入れている個別プロジェクト
 - (1) ベトナム ホーチミン都市鉄道 1 号線東区間 F/S
 - (2) インド 貨物鉄道専用線プロジェクト
(ムンバイ - デリー - ハウラー)
 - (3) インドネシア ジャカルタ都市鉄道プロジェクト (MRT)
 - (4) タイ タイ・メガプロジェクト (バンコック地下鉄 2 号線)
 - (5) パキスタン カラチ環状線修復プロジェクト

7. 今後の海外プロジェクトを成功させるために
 - (1) セールスポイントのプレゼンテーション
 - (2) 教育・研修
 - (3) 契約と理論
 - (4) 規格問題
 - (5) 意思疎通 (言葉)
 - (6) 人材の育成

注) 詳細は JREA 2006 年 2 月号「わが国鉄道界の海外戦略を考える」参照